



本番に向け練習に励む部員たち

松本秀峰オーケストラ部

松本市埋橋2の松本秀峰中等
教育学校オーケストラ部は29
日、まつもと市民芸術館で第2
回定期演奏会を開く。芸術館で
の演奏は初めてで、2年生から
4年生までの部員45人が本番に
向けて練習に励んでいる。

演奏曲はベートーベンの「交
響曲第7番」やビバルディの
「協奏曲第1番『春』」など
で、月・水・金曜日の放課後に
1時間半ほど練習を重ねてい
る。昨年の第1回定期演奏会は
部員が約20人だったため高校生

部員45人で29日に定演

や大学生の助演を得たが、今年
は秀峰生だけでステージをつく
る。

部長の滝沢愛さん(15)は
「部員はみんな個性が豊か。互
いを尊重しながら練習をしてい
る」と話し「自分たちのできる
限りの演奏をして『また来たい
』と思ってもらえたら」と意
気込んでいる。

午後2時15分から顧問が曲の
聴きどころや歴史などを話す
「プレコンサートトーク」があ
り、2時半に開演する。入場無
料。問い合わせは松本秀峰中等
教育学校(☎02633・31・8
311)へ。(片岡 望)